

第2部 北九州市の平成25年度予算

1 平成25年度予算のポイント

平成25年度予算は、市制50周年を契機に新たな成長を目指しスタートを切る年として、また、市民の最大の関心事である安全・安心なまちづくりに応えていくため、次の4つの柱を掲げ、重点的に取り組んでいきます。

非常に厳しい財政状況の中、事業の「選択と集中」や不断の行財政改革の取り組みにより、施策の展開に必要な財源を捻出し、本市の将来の展望や喫緊の課題に的確に対応していく予算となっています。



「新たな成長へチャレンジし、市民生活の安全・安心を守る予算」 4つの柱

① 地域経済対策の推進

本市の持つポテンシャルを最大限に発揮しながら、持続可能な発展・成長を目指すため、「北九州市新成長戦略」にリーディングプロジェクトとして位置付けられた各種施策を積極的に推進します。

② 安全・安心なまちづくり

市民生活の安全を守るため、トンネル・橋りょう、公共施設などの耐震化や通学路の安全対策を推進します。

また、「(仮称)安全・安心条例」を制定し、防犯意識の向上と自主防犯活動の推進を図るとともに、地域における青少年の非行防止にも力を注ぎます。

③ 子育て・教育、福祉・医療の拡充

「(仮称)新次世代育成支援行動計画」「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」を策定するとともに、「第三次北九州市高齢者支援計画」などにに基づき、子育て・教育、福祉・医療に関する施策の充実を図ります。

また、いじめ対策の充実を図ります。

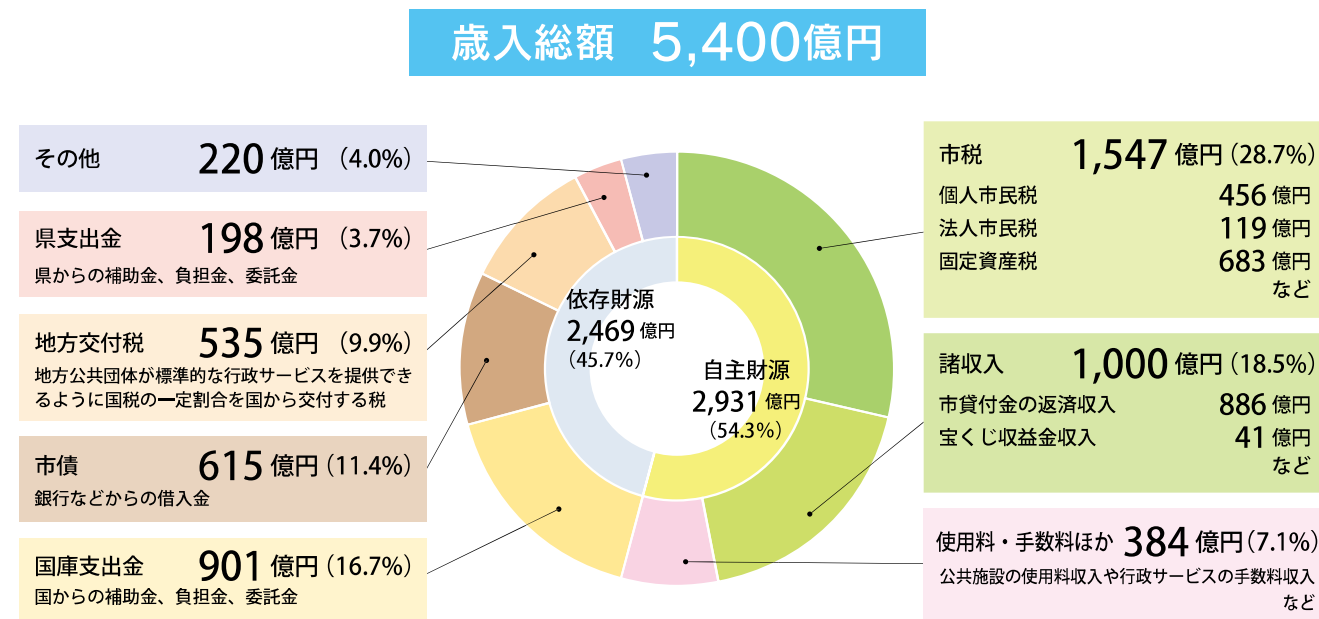
④ 市制50周年記念事業の実施とまちのにぎわいの創出

市制50周年の節目の年を市民と祝い、これまでの50年を振り返るとともに、これからの50年を展望することで、未来へとつなげる年にするため、さまざまな記念事業を展開します。

2 平成25年度予算の内訳

平成25年度当初予算の内訳は、次のようになっています。

(1) 歳入予算の内訳(一般会計)



(2) 歳出予算の内訳(一般会計)

【目的別の歳出予算】

一般会計の歳出予算を、教育費・土木費などの「行政目的」に従って分類すると、次のようになります。

